

解答・解説

英検準 2 級過去問 空所補充問題②

- 2006 年度第 2 回～2003 年度第 3 回
- 空所補充問題 [第 4 問(A)(C)] ×12 題

一次試験
筆記

4A

問題編 P 58

ポイント

文頭の語句が、その文章の流れを促す働きをしていることに気をつけよう。例えば、この文章の第 1 段落では、**At first**、**Finally**、**but**、**so**、**Luckily** という文頭の語に注目していくと文の流れがつかみやすくなる。

全 訳

ポールのスクーター

ポールはロンドンにある会社で働いている。初め、彼は毎日会社まで電車に乗っていた。電車はいつも非常に混雑していたので、ポールはその通勤が楽しめなかった。それでついに、彼はスクーターを買い、代わりにそれに乗って仕事に行くことにした。ポールは新車のスクーターの値段を調べてみたが、どれもみんな高すぎたので、インターネットで中古を探すことにした。運良く、彼は良いものを安く購入することができた。

ポールの彼女は、最初その計画を聞いたとき心配していた。彼女は、ロンドンの交通量の多い通りでスクーターに乗ることは危険だろうと思ったのである。しかし、ポールは気をつけて運転すると約束した。スクーターに乗るときに身につける、しっかりしたヘルメット 1 つと明るい色の服を何着か買った。現在、彼は毎日スクーターで会社に行き、実際、会社までの道のりを楽しんでいる。

(34)

解 答

1

選択肢の訳

1 cheaply 「安く」

2 quietly 「静かに」

3 closely 「密接に」

4 clearly 「明白に」

解 説

前文で、スクーターを手に入れる上での問題点はそれが高価であることと分かり、それに続く文の最初に、**Luckily** 「幸運なことに」とあることから考える。

(35)

解 答

4

選択肢の訳

1 boring 「退屈な」

2 ordinary 「普通の」

3 comfortable 「快適な」

4 dangerous 「危険な」

解 説

空所を含む文は、ポールのガールフレンドが心配していた (she was worried) 理由を説明していることから考える。

一次試験
筆記

4B

問題編 P 59

ポイント

文章はいくつかの段落から成り立っている。その 1 つ 1 つの段落の役割を理解して、文章を読んでいくことが大切。この文章では、最初の段落で太陽光が健康に与える影響について問題

提起がなされ、第 2、3 段落で 2 つのイタリアの都市がそれぞれ考案した対応策が述べられている。

全 訳

もっと多くの光を

多くの医師によると、人間は健康のために太陽光が必要である。冬に太陽光がほとんど得られない地域に暮らす人々は、しばしば気分が落ち込んだり、気力が弱まったりし始めるのだと彼らは言う。医師たちは、これらの人々を救う最善策は彼らにもっと多くの太陽光を与えることだと言っている。

イタリアアルプスには、周りの高い山々に太陽がさえぎられるために、冬の間は直接太陽光を全く受けない小さな町がたくさんある。そこで、このような町の 1 つであるビガネラの市長が、町にもっと多くの太陽光をもたらす計画を考えた。彼の計画とは近くの山の斜面に巨大な鏡を建設し、それを使って太陽光を町の中心部まで反射させるというものである。その鏡が太陽を追跡するには電気エンジンが鏡を動かすことになる。こうすることで、晴れた日には少なくとも 5 時間は太陽光を町の中に届くようにしておけるのである。

太陽光が十分に届かない、もう 1 つのイタリアの町はセドリーナである。その市長は、町の近くにある山の 1 つの頂上を取り除くことを提案している。その山の高さが 25 メートル低くなれば、町は毎日少なくとも 3 時間は太陽光を受けることになるのだ。その山から取り除かれる岩は、建物の建設に利用することもできる。いずれの町においても、その主な問題は、こうした計画に支払うための資金を見つけることである。それができれば、町に暮らす人々の生活は大いに向上するだろうと、市長らは言っている。

(36)

解 答

3

選択肢の訳

1 dry 「乾いた」

2 early 「早期の」

3 little 「ほとんど～ない」

4 bright 「明るい」

解 説

第 1 段落で述べられている問題提起とは、太陽光が少ないこと

が健康に影響を与えるということである。get little sunlight in the winter は「冬にほとんど太陽光を得られない」という意味。

(37)

解 答

2

選択肢の訳

1 believe 「信じる」

2 keep 「続ける」

3 solve 「解決する」

4 delay 「遅らせる」

解 説

<keep+目的語+doing>で「(目的語)に[を]～させておく」という意味。keep sunlight coming into the town は、「太陽光を町の中に届けさせておく」という意味である。

(38)

解 答

1

選択肢の訳

1 removing 「取り除くこと」

2 sharing 「共有すること」

3 holding 「支えること」

4 protecting 「守ること」

解 説

次の文に「もし山を 25 メートル低くしたら」と述べられているので、提案した内容は山の頂上を取り除くことだと分かる。

ポイント

ジェーンが財布をなくしてから見つけるまでを、時間の流れに沿って説明した文章。2つのパラグラフの冒頭にある **Yesterday** と **After work** に着目し、そのときにどのようなことがあったのかを、つかむように読もう。

全 訳

幸運か不運か？

昨日、ジェーンは寝坊してしまい、急いで家を出た。仕事場に着くと彼女は車を駐車し、会社のビルに走って向かった。運悪く、彼女は途中でハンドバッグを落としてしまい、中のものを全部ばらまいてしまった。彼女は急いでそれを拾い集め、走って中に入って行った。

仕事が終わって帰宅準備をしているとき、ジェーンは財布がハンドバッグの中になくことに気づいた。彼女は駐車場でハンドバッグを落としたことを思い出したので、財布を探しにそこに行った。ジェーンは 1 時間以上探したが、結局あきらめた。しかし、家に帰ると、彼女は台所のテーブルの上に自分の財布を見つけた。その朝、彼女はそれをハンドバッグに入れるのを忘れていたのだ。ジェーンは財布が見つかってうれしかったが、自分があまりにも不注意だったことに動揺した。

(34)

解 答

3

選択肢の訳

1 followed 「従った」

2 answered 「答えた」

3 collected 「集めた」

4 repaired 「修理した」

解 説

直前に、駐車場で「ハンドバッグの中身を全部ばらまいてしまった」とあるので、それらをすべて「拾い集めた」のである。

(35)

解 答

2

選択肢の訳

1 cheerful 「陽気な」

2 careless 「不注意な」

3 rude 「無礼な」

4 quiet 「静かな」

解 説

happy だったのは財布が見つかったことだが、upset 「動揺した」のはなぜかを考える。ハンドバッグを落とし、財布を家に忘れた自分の不注意さに動揺したのである。

ポイント

各段落の最初の文は、その段落の中心的な内容を述べているこ

とが多い。この文章では、第 1 段落で **unusual methods of cooking food** を紹介し、第 2 段落で **The method** を説明、第 3 段落で **many different delicious recipes** を紹介している。

全 訳

カーキッチン

料理本というのは時に変わった調理法を勧めることがある。それほど前のことではないが、アメリカでクリス・メナードとビル・シェラーという名の 2 人の旅行作家が車のエンジンの上で調理する方法を説明する料理本を書いた。彼らのアイデアとは、旅行をすることが多ければ、車を運転しながら食事を料理することができるというものであった。

その方法は全く簡単だ。まず、料理したいものをアルミホイルに包み、次にそれを車のエンジンの熱くなった部分に置く。エンジンには鼻をつくようなにおいがあるので、味を守るために食べ物を必ずしっかりと包むこと。運転するにつれてエンジンはさらに熱くなり食べ物を調理し始める。1 時間くらいたったら車を止め、食べ物を確認する。もしそれが調理されていれば、すぐにそれを食べられるのだ。

メナードとシェラーは、このようにして調理できる料理のおいしい調理法をいろいろと書いている。しかしながら彼らは、初心者にはホットドッグや卵のような簡単な料理から始めるように忠告している。料理に最適なエンジンの場所が分かったら、鶏肉やエビのような、もっと難しい料理に挑戦するとよいだろう。もちろん調理時間は所有する車の種類、走行スピード、気候がどれだけ暑いかによる。しかし、いったんエンジンをこのように利用する方法を知れば、行きたいところに行くことができるだけでなく、そこに到着したときにおいしい食事を楽しむこともできるのである。

(36)

解 答

1

選択肢の訳

1 taste 「味」

2 color 「色」

3 size 「大きさ」

4 shape 「形」

解 説

同じ文の前半に「エンジンには鼻をつくようなにおいがある」とあるので、何を守るために食材をアルミホイルできっちりと包む必要があるのかを考える。

(37)

解 答

3

選択肢の訳

1 dry 「乾いた」

2 soft 「やわらかい」

3 simple 「簡単な」

4 healthy 「健康的な」

解 説

直前の **start with** ～は「～から始める」。後には **such as hot dogs or eggs** 「ホットドッグや卵のような」とあるので、

これらはどんな食べ物の例なのかを考える。

(38)

解 答

4

選択肢の訳

1 buy「買う」

2 plan「計画する」

3 send「送る」

4 enjoy「楽しむ」

解 説

a delicious meal「おいしい食事」を目的語にとれる動詞はどれかを考える。このように旅行すれば、行きたいところにも行け、おいしい食事也能しめるのである。

一次試験
筆記

4A

問題編 P124

ポイント

「テリーの新しい電話」というタイトルで、携帯電話を買ったテリーの話。テリーは、料金は自分で支払うという約束で両親から携帯電話を持つことを許可されたが、最初の請求書の金額の高さに驚き、それからは本当に必要なときにのみ使うことにした。

全 訳

テリーの新しい電話

先月、テリーは両親に携帯電話を持ってもいいかどうかを尋

ねた。両親はいいと言ったが、料金は自分で支払うという条件だった。テリーはそれに同意し、その日の午後、電話を買いに携帯電話ショップに行った。これで、かけたいときにいつでも友達に電話ができるので、彼はとてもうれしかった。テリーの電話にはカメラがついていたので、彼はたくさん写真を撮って友達に送った。

テリーの携帯電話の最初の請求書が月末に届いた。請求書の金額の高さを見て彼はショックを受けたが、自分が両親にした約束を覚えていた。彼は料金を支払うために月のお小遣いをすべて使った。テリーは同じ失敗を二度としたくなかったので、本当に必要なときにだけ電話を使うことにした。

(34)

解 答

1

選択肢の訳

1 agreed 「同意した」

2 returned 「戻った」

3 selected 「選んだ」

4 explained 「説明した」

解 説

空所の直前 **only if he paid the bills himself** に携帯電話を持つことの条件があり、空所の後に「携帯電話ショップに行った」とあるので、テリーはその条件に「同意した (agreed)」と考えるのが自然。

(35)

解 答

4

選択肢の訳

1 plan 「計画」

2 speech 「演説」

3 search 「探索」

4 mistake 「間違い、失敗」

解 説

テリーは、最初の請求の支払いで 1 か月分のお小遣いを使い果たすという失敗をしてしまった。**make a mistake** で「間違いを犯す、失敗をする」という意味。

ポイント

「ハイテクな当たり」というタイトルで、テコンドーの審判に利用されるセンサーについての話。このセンサーは防具につけられ、蹴りや打ちの強さを測定し審判に知らせる。しかしながら、このハイテク技術が伝統的なスポーツであるテコンドーに国際的に利用されていくかどうかはこれからである。

全訳

ハイテクな当たり

テコンドーは、朝鮮半島で約 2,000 年前に始まった、空手に似た人気スポーツの名前である。今日、120 か国で 2,000 万人以上の人々がテコンドーをしており、多くの競技会が世界中で開かれている。2 人の選手は、競技会で戦うときには、点を取るため蹴りや打ちを使う。審判は選手の動きをよく見て、いつ得点したかを判断する。

時々、選手があまりに速く動くので、相手の選手のどこをどのくらい強く打ったのかを審判がはっきりと判断できないことがある。この問題を解決しようと、カリフォルニア出身の 2 人の科学者が審判の仕事を楽にするシステムを開発した。エド・チとジン・ソンは「ホグ」(テコンドーの選手が身に着ける防具)を取り上げ、そこにセンサーを取りつけた。センサーは蹴りや打ちの強さを測定し、信号をコンピュータに送る。この信号によって、審判は各々の当たりに対し何点与えるかを定めることができるのである。

この発案者たちは、すでにアメリカの地方大会では自分たちの新しいシステムを実演しているが、それはまだ国際大会では使用されていない。チはテコンドーの専門家であるが、システムは審判の仕事を楽にするのだから、ほとんどの審判がそれを歓迎するだろうと確信している。しかし、テコンドーは長い歴史のある大変古いスポーツなので、そのような近代的な装置を使いたがらない人々もいるかもしれない。テコンドーがハイテクスポーツになっていくかどうかは、これからのことだ。

(36)

解答

2

選択肢の訳

1 choose 「選ぶ」

2 watch 「よく見る」

3 bring 「持ってくる」

4 save 「救う」

解説

Judges は「審判」、the players' moves は「選手の動き」。審判は選手の動きをよく見て、いつ得点したかを判断する。

(37)

解 答 3

選択肢の訳

1 warns 「警告する」

2 asks 「頼む」

3 helps 「助ける」

4 opens 「開く」

解 説

<主語+help+人+(to) do>で「(主語)は(人)が～するのを助ける、(主語)の助けで(人)が～することができる」という意味。

(38)

解 答 1

選択肢の訳

1 modern 「近代的な」

2 heavy 「重い」

3 simple 「単純な」

4 common 「普通の」

解 説

such a modern device 「そのような近代的な装置」で、防具につけられたセンサーを指す。前に出てくる tae kwon do is a very old sport との対比からも、modern を正解に選ぶことができる。

一次試験
筆記

4A

問題編 P102

ポイント

「ハワイ旅行」というタイトルで、初めて外国へ行くことになったケンについての話。ケンの一家はハワイに行くことになり、ケンは英語の勉強に励んだ。しかし、現地に着くと、多くの人が日本語を話すことに驚き、また、そのために英語の練習ができず、少しがっかりした。

全 訳

ハワイ旅行

ケンの家族は夏休みにハワイに行くことにした。ケンはいつも外国へ行きたがっていたので、とてもわくわくした。ケンはハワイの人たちと話せるように、学校の英語の授業では特別熱心に勉強することにした。また、表現集も買い、そこに出ている役に立つ語や言い回しを勉強した。

しかし、ケンの家族がハワイに着くと、ケンは多くの人が日本語で話しかけてくるので驚いた。とても簡単にコミュニケーションができてうれしかったが、また同時に、英語の練習ができないのがっかりもした。それからある日のこと、彼の家族は小さな町のレストランに行った。そのレストランでは誰も日本語が分からなくて、ケンの家族は料理を注文するのに英語を使わなくてはならなかった。注文した後で、母親はケンの英語が自分の英語よりずっと上手だと言った。

(34)

解 答

3

選択肢の訳

1 tired 「疲れた」

2 relaxed 「くつろいだ」

3 excited 「わくわくした」

4 worried 「心配した」

解 説

続く because 以下の内容「いつも外国へ行きたがっていた」から、ハワイ旅行をすることになったケンがどんな気持ちであったのかを考える。

(35)

解 答

1

選択肢の訳

1 practice 「練習する」

2 imagine 「想像する」

3 control 「制御する」

4 remember 「思い出す」

解 説

直前にある he was also disappointed 「彼はまたがっかりもした」とは何についてがっかりしたのかを考える。his English を意味的に自然に目的語にとれる動詞はどれか。

ポイント

「ペットの世話の費用」というタイトルで、ペットの医療費についての話。最近、ペットに高額な医療を勧める医師が増えてきており、飼い主には思わぬ出費になることもある。獣医が治

療費を明確に説明すれば、飼い主はペットと家計にとって何が最善かを判断することができるだろう。

全訳

ペットの世話の費用

今日、アメリカの平均的なペットの犬やネコは、20 年前に比べ、30 パーセント長生きする。これはペットを家族の一員とみなし、その世話に積極的に多額のお金を使おうとする人が多いからである。それでも、ペットに深刻な健康上の問題が生じたとき、ほとんどの獣医は依然として「眠らせること」、つまり、注射をして殺すことを勧める。

しかしながら最近、飼い主に対し、ペットの治療に高額な医療費を支払ってはどうかと言い始める獣医が増えてきた。ペットが病気になると、多くの飼い主は、ペットの命を救いたいあまり、獣医が勧める治療に対しては何でも同意する。しかし、その治療がうまくいかないと、飼い主は思っていたよりもずっと多額の費用を支払うことになるかもしれないのである。キャサリン・カラモレンゴスは、ペットのネコが手術を受け、費用が 4,000 ドルかかるだろうと言われた。あいにく最初の手術はうまくいかず、そのネコはさらに治療が必要であった。最終的に、キャサリンは 28,000 ドルを支払うことになってしまったのである。

多くの人は、そのような高額な治療の支払いを拒んだら、それは自分勝手であると感じる。一方で、病気のペットに痛みを伴う治療を施す方がずっと自分勝手なことだと言う人もいる。動物は自分の感情を伝えることができないので、彼らがどのくらいの痛みを感じているのか我々には分からない。しかし、最も重要なことは、獣医が治療にどのくらいの費用がかかるか、はっきりと説明することである。そうすれば飼い主はペットと家計にとって、どの治療が最善であるかを決められるのである。

(36)

解答

1

選択肢の訳

1 Even so 「それでも」

2 In addition 「さらに」

3 As a result 「その結果」

4 For this reason 「この理由で」

解説

空所前の「ペットの世話に費用をかける」と空所後の「獣医はペットが重大な病気になると殺すことを勧める」の 2 つの内容を結びつけるものとして最適なものは何か。

(37)

解 答 2

選択肢の訳

1 buy 「買う」

2 save 「救う」

3 leave 「残しておく」

4 return 「返す」

解 説

飼い主が獣医が勧める治療に何でも同意するのはなぜか。ペットの命を救いたい (want to save their pet) からである。

(38)

解 答 4

選択肢の訳

1 shortest 「最も短い」

2 final 「最後の」

3 alone 「ひとりで」

4 best 「最善の」

解 説

獣医がペットの医療費についてはっきりと説明すれば、飼い主はどの治療が一番良いか (what treatment is best) を判断できるのである。



問題編 P 80

ポイント

「ローマでの休日」というタイトルで、イタリア人の文通友達の結婚式に参加するためにローマに行ったアヤコの話。週末も働くという約束でやっと会社から休日をもらい、イタリアでは結婚式と観光を楽しんだが、帰国の日、ストライキのため電車が全く走っていなかった。

全 訳

ローマでの休日

アヤコにはフランチェスカという名のイタリア人の文通友達がいる。最近、フランチェスカはローマでの彼女の結婚式にアヤコを招待した。初めアヤコの上司は会社がとても忙しいので休暇は無理だと言った。しかし、彼女が週末も働く約束し、それで上司は 1 週間の休暇を許可することにした。

イタリアでアヤコは結婚式と観光を楽しんだ。しかし、最後の日に、空港まで電車に乗ろうと駅に行くと、鉄道の労働者たちがストライキをしていた。電車が全く走っていなかったのである。幸運にも、フランチェスカの姉が空港まで車で送ってくれると言ってきて、ちょうど飛行機に乗るのに間に合った。家に帰ってきたときにはとても疲れていたが、友達と再会できたのでうれしかった。

(34)

解 答

1

選択肢の訳

1 allow 「許す」

2 ask 「頼む」

3 teach 「教える」

4 warn 「警告する」

解 説

<allow + 人 + to do> で「(人) に～することを許す、認める」という意味。a week off とは「1 週間の休日」。上司がアヤコの休日を許可したのである。

(35)

解 答

3

選択肢の訳

1 save 「救う」

2 show 「示す」

3 catch 「乗る」

4 change 「変える」

解 説

直前の in time は「間に合って」という意味。was just in time to catch her flight は「彼女の飛行機に乗るのにちょうど間に合った」という意味である。

ポイント

「ウィキペディア」というインターネット上の無料の百科事典の話。アメリカのジミー・ウェールズにより始められ、現在では 100 を超える言語で 100 万以上の記事がある。その最大の特徴は読者が自由に記事を書き込むことができることだ。

全 訳

ウィキペディア

何かについて調べたいとき、まずやるべきいい方法は百科事典を見えることである。だが、いい百科事典は買うととても高いことがある。インターネットで見ることができるものもあるが、通常それを利用するには料金を払わなければならない。ところが、インターネットで最もよく利用される百科事典のひとつは全く無料なのだ。それはウィキペディアと呼ばれている。

ウィキペディアと他の百科事典の大きな違いは、それが制作される方法である。通常の百科事典の場合、会社が専門家に各項目を書くように依頼する。その後で、編集者がその原稿に誤りがないかどうかを確認する。一方、ウィキペディアには常勤のスタッフはいない。そのウェブサイトに行くだけで誰でもそこに記事を書き込むことができる。

ウィキペディアは 2001 年 1 月にジミー・ウェールズという名のアメリカのビジネスマンによって始められた。それ以来、それは 100 を超える言語で 100 万以上の記事を含むまでに成長した。その百科事典の一番の問題点は、書き込んだ人が誤ってしまって情報が時に不正確であるということである。

ウェールズはこういった誤りは通常、読者によってすぐに発見され訂正されると指摘する。彼は今、誤りのない記事からウィキペディアのペーパー版を作ろうとしている。この本をインターネットを利用できない貧しい国の人々にあげたいと思っているのである。世界中の誰もが百科事典を無料で利用できるようにすべきだとウェールズは言う。

(36)

解 答

2

選択肢の訳

1 agree 「同意する」

2 pay 「料金を払う」

3 search 「探す」

4 study 「勉強する」

解 説

空所を含む部分は「それ（インターネット上の百科事典）を利用するのに料金を払わなければならない」となると考える。その後の文に出てくる **completely free** 「完全に無料」もヒントになる。

(37)

解 答	1	
選択肢の訳	1 produced 「制作される」	2 chosen 「選ばれる」
	3 sold 「売られる」	4 remembered 「覚えられる」
解 説	空所の後でウィキペディアがどのように作られるかが説明されていることから考える。the way that it is produced で「それが作られる方法」。	

(38)

解 答	4	
選択肢の訳	1 return 「返す」	2 explain 「説明する」
	3 hold 「保持する」	4 give 「与える」
解 説	空所の後に出てくる to people ... the Internet に着目し、give A to B 「A を B に与える」という構造を見抜くのがカギ。A、B がともに長い目的語なので注意する。	

一次試験
筆記

4A

問題編 P146

ポイント

「自炊」というタイトルで、ひとり暮らしを始めたジェフの食生活についての話。ジェフは初め、ファーストフードばかり食べていたが、やがて太り始め、医者にも気をつけるように忠告された。そこで自炊を始めたのだ。初めはうまくできなかったが、次第に料理の腕前も上がり、今では体の調子も良くなってきた。

全訳

自炊

昨年、ジェフはひとり暮らしのため両親の家を出た。彼は料理することに慣れていなかったの、よくファーストフード店で食事をし、まもなく太り始めた。母親は食べる物にもっと気をつけるように言ったが、ジェフは聞かなかった。その後、彼は健康診断を受け、医者は彼に食生活を変えなければいけないと忠告した。

ジェフはもっと健康的な食生活をしようと決め、自炊を始めたのだ。初め彼が作った料理はあまりおいしくなかったが、練習を続けた。すると体調が良くなったような感じがし始めただけでなく、料理の腕前も上がった。そしてついには両親を食事に招待できるまでになったと感じたのである。両親が食事をおいしいと言ってくれたとき、ジェフはとてもうれしかった。

(34)

解答

3

選択肢の訳

1 hopeful 「希望がもてる」

2 happy 「幸せな」

3 careful 「注意深く」

4 angry 「怒った」

解説

母親の警告の内容。「太り始めた (began to put on weight)」ジェフに母親が「食べる物 (what he ate)」についてどうするように言ったのかを考える。

(35)

解答

1

選択肢の訳

1 practicing 「練習する」

2 waiting 「待つ」

3 asking 「尋ねる」

4 looking 「見る」

解説

keep on ~ing で「～し続ける」。自炊し始めた当初は作った物があまりおいしくなかったが、それに対しジェフはどうしたのかを考える。

一次試験
筆記

4B

問題編 P147

ポイント

「『クールな』考え」というタイトルで、冷凍食品を考案したアメリカのクラレンス・バーズアイについての話。イヌイットの

生活から、食品は高圧力をかけて急速に冷凍すると鮮度が長期間保たれることが分かった。それはまさに cool (「すてきな」そして「冷たい」) な考えだったのである。

全訳 「クールな」考え

冷凍食品の便利さなしの日常生活は想像しがたい。私たちはお腹がすくといつでも冷凍庫に行き、何かおいしい食べ物を取り出すことができる。冷凍食品をこれほど簡単に利用できる製法を發明したのは、アメリカの發明家、クラレンス・バーズアイであった。

バーズアイは大学で科学を勉強し始めたが、1910年に退学し、アメリカ政府に職を得た。後に彼は北極へ行き、そこで地元のイヌイットの人々の生活様式について研究することができた。彼は、イヌイットの人々は保存したい魚を凍らせていることに気づいたのだ。氷と風、それにとても寒い気温の組み合わせに、魚を急速に冷凍する効力があったのである。またバーズアイは、その食品は何か月もたったあとに調理されても新鮮な味がすることにも気づいた。

バーズアイはこの新鮮な味の秘訣は、食品が急速に冷凍されていたという事実であると推測した。1923年にアメリカに戻り、彼は高圧力下で新鮮な食品を急速に冷凍するシステムを發明した。ある企業が彼の發明を買い取り、1930年に「バーズアイ冷凍食品」という名で冷凍野菜、果物、魚、肉の一般販売を始めた。

その後、バーズアイはスーパーマーケットで冷凍食品を陳列するのに使えるオープンタイプの冷凍庫を作り出した。また、彼は列車で冷凍食品を輸送するための冷凍コンテナの発展にも寄与した。1944年にはバーズアイ冷凍食品は全米で見られるようになり、バーズアイ自身もとても有名になった。現在、それから半世紀以上が経過したが、冷凍食品は依然としてバーズアイの元々の考えに基づいた技術で製造されている。

(36)

解答 4

選択肢の訳

1 kindly 「親切に」

2 luckily 「幸いにも」

3 strongly 「強力に」

4 easily 「簡単に」

解説

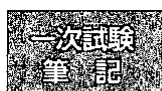
直前の *lets us enjoy frozen foods* は「冷凍食品を我々に楽しませてくれる」という意味。前の部分に冷凍食品の手軽さが説明されていることから、*enjoy frozen foods* を修飾する副詞としてどれが適切かを考える。

(37)

解 答	1	
選択肢の訳	1 secret 「秘訣」	2 size 「大きさ」
	3 price 「価格」	4 problem 「問題」
解 説	空所は of this fresh taste により修飾されている名詞。後ろに続く the fact that the food had been frozen quickly が「この新鮮な味の」何であるのかを考える。	

(38)

解 答	3	
選択肢の訳	1 first 「最初に」	2 once 「かつて」
	3 still 「依然として」	4 never 「決して～ない」
解 説	空所を含む文の最初に「今や半世紀以上が経過した」とあり、そのあとに逆接の接続詞 but が来ていることから考える。時間は経過したが、「依然として (still)」その製法が用いられているのである。	



4A

問題編 P58

ポイント

「水泳レッスン」というタイトルでジェニファーという女の子が水泳のプロになりたいと思うようになるまでの話。水泳選手であった母親はジェニファーが 6 歳のとき彼女を水泳のレッスンに通わせた。しかし、ジェニファーにとって水泳は最初から楽しいものではなかった。

全 訳

水泳レッスン

ジェニファーが 6 歳のとき、彼女の母は彼女を水泳のレッスンに行かせることにした。ジェニファーの母は水泳が大好きで若い頃には競技会に参加していたので、ジェニファーにもいかに水泳が面白い経験して欲しかったのである。ジェニファーは地元のプールで週 1 回のレッスンを受け始めた。

しかし、ジェニファーは、初めてプールに入ったとき、とても怖かった。先生が頭が水から出るように補助してくれても、ジェニファーは出来るだけ早くプールから出たいと思った。しかし、徐々にプールに慣れ、レッスンを楽しむようになった。彼女はひとりで練習するために余った時間を水中で過ごすことさえも始めたのだ。今、ジェニファーは母親のように水泳のプロになることを夢見ている。

(34)

解 答

2

選択肢の訳

1 lonely 「寂しい」

2 exciting 「面白い」

3 quiet 「静かな」

4 difficult 「難しい」

解 説

空所直前の experience は「経験する」という意味の動詞。母親は水泳がどのようなものであるかをジェニファーに経験して欲しかったのかを考える。

(35)

解 答

1

選択肢の訳

1 extra 「余った」

2 heavy 「重い」

3 average 「平均の」

4 past 「過去の」

解 説

空所直後の time を修飾する語を選ぶ。spend ~ time in the water は「～な時間を水中で過ごす」。レッスンを楽しむようになったジェニファーはどんなこと「さえも始めた(even started)」のかを考える。

ポイント

「パワーナップ」とは、気力体力を回復させるためにとる短時間の昼寝のことである。昼ぐらいに30分ほどの昼寝をすると活力が増し、仕事の効率も良くなるという。だが、このパワーナップに理解を示している雇い主はまだほとんどいない。

全 訳

パワーナップ

昼間の短時間の睡眠は小さな子どもや老人だけのためのものであると考えている人は多い。しかし、ナポレオン・ボナパルトやアルバート・アインシュタイン、ウィンストン・チャーチルのように世界の有名人の中には大人になっても定期的に昼寝をした人もいたのである。彼らは今日多くの人が再び発見しつつあること—午後に昼寝をすることは活動力を大いに増加させるという事実—を知っていたのである。

研究者たちは昼寝に最適な時間は朝起きてから8時間後ぐらいだと言う。実際、人は日中のちょうど真ん中の時点で休むように自然に体ができているのである。そういう訳で昼食後あたりに短時間の睡眠をとる国が多い。短い昼寝—30分以下の昼寝—はしばしばそれより長い昼寝よりも好ましい。なぜならば、それ以上寝るともっと深く眠ることになり、そうなると起きるのが大変になるからである。

午後に昼寝をする習慣を奨励している企業は、それが良い効果を生むことを発見しつつある。昼寝をした従業員は、しない従業員よりも、仕事は早く、ミスも少なく、事故も少ないのである。例えば、ある研究によると、25分ほどの昼寝をしたパイロットは集中力が格段に増したそうである。

だが、ほとんどの企業では依然として従業員が昼間に短い睡眠をとることを許していない。おそらくこれは寝る人に賃金を払いたがる雇い主はほとんどいないからであろう。しかし、たとえ仕事中に昼寝をする従業員は怠け者に見えたとしても、彼らは結果的には会社のためにより多くのものをもたらしてくれることになるだろう。

(36)

解 答

2

選択肢の訳

1 lost 「失った」

2 knew 「知っていた」

3 doubted 「疑った」

4 expected 「期待した」

解 説

空所直後の something の具体的な内容はダッシュ (—) の次にある the fact 以下、つまりそれは昼寝の効用である。昼寝をした有名人は昼寝の効用についてどうであったのかを考える。

(37)

解 答 3

選択肢の訳

1 harder 「より難しい」

2 luckier 「より幸運な」

3 better 「より良い」

4 darker 「より暗い」

解 説

空所後の **This is because** に長時間の昼寝の問題点が書かれている。短時間の昼寝のほうが長時間の昼寝よりも望ましいのである。

(38)

解 答 1

選択肢の訳

1 lazy 「怠惰な」

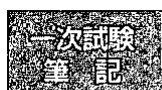
2 fresh 「新鮮な」

3 easy 「簡単な」

4 tiring 「疲れさせる」

解 説

空所を含む文の主語は「仕事時間に昼寝をする従業員 (workers)」である。これらの人々が「一見どのように見える (may look)」のかを考える。



4A

問題編 P 36

ポイント

「タイカレー」というタイトルで、タイのカレーが気に入ってしまったレベッカの話。レベッカは、タイ旅行中にレストランで食べたカレーが気に入りシェフにその作り方を聞いた。帰国後、そのカレーを作ってみたが、思ったほどおいしくなかった。シェフに指示された材料が手に入らなかったのが原因のようだった。

全 訳

タイカレー

先月、レベッカは 1 週間タイへ行った。その旅行はとても楽しく、特に食べ物が良かった。彼女が一番気に入った料理は、最後の日にレストランで食べたカレーであった。それはとても辛かったがおいしかった。彼女は、それがとても気に入ったので、シェフに作り方を聞いた。

帰国後、レベッカは自分でそのタイカレーを作ってみることにした。しかし、地元のスーパーに行ってがっかりした。というのは、シェフが必要なものとして教えてくれたハーブやスパイスが、全部は売っていなかったからである。レベッカは見つけられたものを使って最善は尽くしたが、そのカレーは彼女が期待したほどにはおいしくなかった。レベッカは今、正しい材料が買えるタイの食料品店を探そうと考えている。

(34)

解 答

2

選択肢の訳

1 where「どこで」

2 how「どのようにして」

3 if「もし」

4 but「しかし」

解 説

空所を含む文は、<ask+人+間接疑問>の構文であることを見抜く。間接疑問の部分は **how it was made**「それがどのように作られるか」となると考える。第 2 段落からも分かるとおり、レベッカはシェフにカレーの作り方を尋ねたのである。

(35)

解 答

1

選択肢の訳

1 find「見つける」

2 save「節約する」

3 guess「推測する」

4 offer「提供する」

解 説

she could () がその直前の the things を修飾している構造である。文脈から the things とはカレーの材料だと分かるので、the things she could find で「(スーパーで) 見つけられたもの」となると考える。

ポイント

「ポニー便」というタイトルで、1860～61年にアメリカで利用された馬を使った郵便制度の話。その騎手には危険や死を覚悟するほどの勇敢さが求められた。それまで1か月以上もかかっていた大陸横断郵便を8日もかからずに配達することに成功したが、制度発足後すぐに電報制度ができ、ポニー便は18か月の短命で終わりとなってしまった。

全訳

ポニー便

今日、電話とインターネットのおかげで世界中の人々が互いに簡単に連絡を取り合うことができる。しかし、19世紀の半ばまで合衆国を横断して伝言を伝える方法は手紙だけだった。東海岸から西海岸へ郵便を配達するのに1か月以上かかることもしばしばであった。その後、1860年にポニー便と呼ばれる制度が創られた。この制度では、ミズーリー州のセント・ジョセフからカリフォルニア州のサクラメントまで（約3000キロの行程）郵便を運ぶため、速い馬と若い騎手が利用された。

ポニー便の騎手は、彼らが課せられた任務を遂行するときに見せる勇敢さで有名になった。騎手を募集する広告は、大きな危険や時に死さえも覚悟する強靱な若者を求めている。おのこの騎手は、その行程で6～8回馬を乗り換えながら、約120キロの距離を進まねばならなかった。彼らはインディアンや盗賊からの攻撃に遭い、いかにこれらの危険な状況を回避したかで国中の英雄になったのである。

ポニー便は、ワシントンにいるリンカーン大統領の伝言をカリフォルニアへ8日間もかからずに届け、それまでで最速の大陸横断郵便の記録を樹立した。しかし、科学技術も急速に向上していた。ミズーリー州とカリフォルニア州の間の電報制度が1861年10月に完成した。その結果、もはや重要な伝言を郵便で送る必要がなくなり、ポニー便はたった18か月で終わりとなった。ポニー便は短命であったが、その騎手の勇敢な精神は今日でもなお人々の記憶に残っている。

(36)

解答

4

選択肢の訳

1 moreover「さらに」

2 therefore「それゆえに」

3 anyway「とにかく」

4 however「しかしながら」

解説

本文冒頭第1文とUntilで始まる第2文との意味的な関係を考えて、適切な接続表現を選ぶ問題。第1文では今日の電話やインターネットのことが述べられ、第2文ではそれと対比して19世紀半ばの通信についての状況が説明されている。

(37)

解 答 2

選択肢の訳

1 powerful 「強力な」

2 famous 「有名な」

3 lonely 「孤独な」

4 healthy 「健康的な」

解 説

直後に because of the bravery 「勇敢さのために」とあることから、勇敢さのためにポニー便の騎手がどうなったのかを文脈より考える。第 2 段落の最後の部分に出てくる heroes 「英雄」という語もヒントになる。

(38)

解 答 1

選択肢の訳

1 need 「必要」

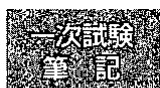
2 time 「時間」

3 way 「方法」

4 chance 「機会」

解 説

空所を含む文の直前に「電報制度 (a telegraph system) が完成した」とあり、As a result 「その結果」と続くことから、その結果、郵便がどうなったのかを考える。



4A

問題編 P119

ポイント

「温かい歓迎」というタイトルで、5 年間をイギリスで過ごしたある少年の一家が再びイギリスを旅行したときの話。昔の友人との再会を喜び、温かい歓迎を受けたが、イギリスはその夏、今までで最高に暑く、日本以上に暑かった。イギリスから文字通り「暑い」歓迎を受けたのだ。

全訳

温かい歓迎

サトシは日本で生まれたが、6 歳のとき、家族全員でイギリスへ引っ越した。サトシはそこでの生活を楽しんだが、母親はサトシが日本に戻ったときに学校に慣れるのに苦労するのではないかと心配した。しかしながら、それから 5 年後に帰国すると、すべてのことが順調に進んだ。サトシは新しい学校で成績が良く、友達も多くできた。日本で唯一慣れることができなかったのは暑くて湿気の多い夏の気候だった。

この 8 月に、サトシの家族は休暇で 2 週間イギリスを再び訪れた。サトシが驚いたことには、イギリスは日本よりもずっと暑かったのである。ニュースによれば、イギリスは今までで最高に暑い夏を迎えているとのことであった。サトシは昔の友達との再会を楽しんだが、その気候はうれしくなかった。

(34)

解答

4

選択肢の訳

1 away 「離れて」

2 wrong 「間違って」

3 fast 「速く」

4 well 「うまく」

解説

その後に「成績が良く友人もできた」とあることから「すべてがうまくいった」となるような選択肢を選ぶ。直前にある however 「しかしながら」という語もヒントになる。

(35)

解答

2

選択肢の訳

1 unkind 「親切でない」

2 unhappy 「うれしくない」

3 unsafe 「安全でない」

4 unclear 「はっきりしない」

解説

空所の前の部分で「再会を楽しんだ」とあり、but 「しかし」と続いているところに着目する。再会はうれしかったが、暑い気候はうれしくなかったと考える。

ポイント

「お抱えシェフ」というタイトルで、現在アメリカで人気が高まっているシェフについての話。このシェフは各家庭に来て、1日かけてその家族の1週間分の食事を用意する。この方式は家庭にとってもシェフにとってもメリットがあると言う。

全訳

お抱えシェフ

最近までコックを雇うだけの財力があるのは金持ちだけだった。しかし、最近、「お抱えシェフ」のサービスを利用している普通のアメリカ人が増えている。これ（お抱えシェフ）はお客様の家に来て1日かけて約1週間分の食事を作る人である。1週間分の食事が用意され冷蔵庫や冷凍庫に保存されると、シェフは台所をきれいにして帰る。このようにして、その家庭では料理や片付けの手間なしにおいしい家庭料理を楽しむことができるのである。

お抱えシェフが4人家族の5食分の食事を用意するのには普通250ドルから350ドルかかる。これは決して安くはないが、シェフが指摘しているように、忙しい家族の多くはそれと同額程度をテイクアウトの食べ物や宅配ピザ、レストランでの食事に使っているのである。さらに、お抱えシェフは新鮮な野菜のような健康に良い材料を使うだけでなく、食物アレルギーの人など、一人一人の客の要望に合った食事を用意してくれるのである。多くの客は子供のいる共働き夫婦であり、これらの人々にとっては、料理に時間をあまりかけず家族とともに過ごす時間をより多く持てるという利点もある。

また、お抱えシェフの方にも利点がある。彼らは自分が働く時間を選ぶことができ、お客と親密な関係を築くことができるのである。現在アメリカでは約5000人のお抱えシェフが活躍しているが、この数はこの5年間でさらに大きく伸びると予想されている。このことは、多くのアメリカ人が自分で料理をする時間はないが健康的な家庭料理を依然として望んでいるということを示唆している。

(36)

解答

1

選択肢の訳

1 trouble 「手間」

2 interest 「興味」

3 price 「価格」

4 promise 「約束」

解説

without the trouble of ～ で「～の手間なしに」という意味。お抱えシェフは料理から片付けまですべてやってくれるので、その手間をかけずに家庭料理を楽しめるのである。

(37)

解 答	4
選択肢の訳	1 collect 「集める」 2 begin 「始める」 3 compare 「比較する」 4 match 「合う」
解 説	直前の that は関係代名詞で that 以下が meals 「食事」を修飾する構造になっている。文脈より「おのおのの客に合った食事」となると考える。

(38)

解 答	3
選択肢の訳	1 adds 「加える」 2 hopes 「望む」 3 shows 「示す」 4 asks 「尋ねる」
解 説	直前の This とはお抱えシェフの数が今後 5 年間で大きく増加する見込みであることを指す。このことが that 以下の内容を示唆しているのである。また、このような this を主語にとれる動詞はどれであるかを考えても判断できる。



問題編 P99

ポイント

「アントニオの初めての日本訪問」というタイトルで、アントニオというメキシコ人が祖母の祖国日本を初めて訪問した時の話。アントニオは、祖母が日本出身と聞いて日本に興味を持つようになり、九州にある祖母の親戚の家を訪問することになった。

全 訳

アントニオの初めての日本訪問

アントニオの祖母は、日本出身だがアントニオが生まれるずっと前にメキシコに移住した。アントニオは、祖母から日本での生活についての話を聞いて、初めて日本に興味を持つようになった。祖母はアントニオにまだ九州に暮らしている親戚がいることも話した。それを聞いてアントニオはとても日本に行きたくなり、ついに、この前の夏、彼の夢は実現したのである。マリコという九州にいる親戚の一人がアントニオに彼女の家族のもとに 2 週間来るように誘ってくれたのだ。マリコの家族はアントニオを九州のいろいろな場所へと連れて行き、アントニオはマリコの学校にも行った。それは故国メキシコの学校と驚くべきほどに似ていた。アントニオは自分自身で日本の生活について学ぶことができたことを喜び、いつの日かまた、日本に戻れることを願っている。

(34)

解 答

2

選択肢の訳

1 「注意深い」

2 「興味を持った」

3 「活発な」

4 「人気のある」

解 説

前後の内容から「祖母の話を聞いて初めて日本に興味を持つようになった」と考える。become interested in ～「～に興味を持つようになる」

(35)

解 答

4

選択肢の訳

1 「計画する」

2 「感じる」

3 「持ってくる」

4 「学ぶ」

解 説

空所のための life in Japan は「日本の生活」、for himself は「自分で、自分の力で」という意味。彼が嬉しかったのは「自分で日本の生活について学ぶことができた」からと考える。

ポイント

「生き残るために変わる」というタイトルで、厳しいコーヒー市場で生き残りをかけた挑戦をしているルワンダの農民を紹介している。生産が過剰なため、コーヒーの国際市場価格は暴落している。これに対抗するために、今までにない珍しいコーヒーを生産しはじめる農民がルワンダに現れた。

全訳

生き残るために変わる

コーヒーは世界で一番人気のある飲料の一つである。しかし、最近、国際市場でコーヒーの価格が暴落している。これは世界でコーヒーの生産を始めた国が増え、今では、市場でコーヒーが余っているからである。低い価格は、すなわち、農民にとっては作物に対して受け取るお金が少ないことを意味する。その結果、貧しい国々の多くのコーヒー生産者は、自らを養うのに必要なものを稼ぐことが難しいのである。

この問題が特に深刻になっているのはルワンダというアフリカの国で、そこは世界でも最も貧しい国の一つである。コーヒーはかつてルワンダの最も重要な輸出品であったが、価格の暴落でルワンダの人々は大きな打撃を受けている。コーヒーの価格は半分以下になり、ルワンダの農民の多くは、コーヒーを売って稼ぐ以上に育てるのに費用がかかる状態になってしまった。実際、他の仕事を見つけるために農地を去ることを余儀なくされた農民は多いのである。

しかし、今、ルワンダの農民の中には、コーヒー業に留まるための新しい方法を思いついた者もいる。イギリスや他の国の人々と共に、彼らは珍しい種類のコーヒーを育てるプロジェクトを始めたのである。この特別なコーヒーは、西洋諸国で人気が徐々に高まってきており、通常のコーヒーの2倍の値段で売れる。たとえば、ルワンダのある農民は、甘い味で珍重されているブルボンと呼ばれるコーヒーを今生産している。その農民は、このコーヒーをイギリスの一流のホテルやレストランに売っている。もし、この新しいプロジェクトがうまくいけば、ルワンダの農民の前途に明るい未来があるかもしれない。

(36)

解答

3

選択肢の訳

1「より良い」

2「普通の」

3「難しい」

4「愚かな」

解説

空所を含む文は<it + 形容詞 + for A to do ~>の構文。Aの部分には many coffee growers in poorer countries 「(よ

(37)

解 答

1

選択肢の訳

1「去る」

2「建てる」

3「節約する」

4「経営する」

解 説

直前の be[been] forced to do は「強制的に～させられる」という意味。「自分の農地から離れることを余儀なくさせられた」と考える。

(38)

解 答

4

選択肢の訳

1「終わる」

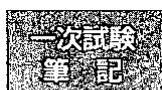
2「戻る」

3「減少する」

4「成功する」

解 説

空所の後の内容が「明るい未来があるかもしれない」ということだから、「この新しい計画が成功すれば」と考える。



4A

問題編 P 79

ポイント

問題形式の変更により、今回から加わった問題。キャッシーというバレー好きの女の子が、大学時代に脚にひどいケガをして、プロへの道を諦めるも、その後コーチとなって現在は教えることを楽しんでいるという内容の話。

全 訳

キャッシーの夢

キャッシーは幼い頃からずっとバレーボールが好きである。彼女の当初の目標はプロのバレーボール選手になることであり、彼女は毎日一生懸命練習した。大学に入る時には、すでに国内で最も優秀な選手の一人になっていた。不幸なことに、大学の最後の年に彼女は脚をひどく怪我して、プロのチームに入るという夢をあきらめなければならなかった。最初、プロでバレーボールができないことに本当に失望した。が、卒業後、彼女は高校のバレーコーチとして職を見つけることができた。キャッシーは今、自分の生徒にバレーを教えることを楽しんでおり、将来、彼らの中の一人がプロの選手になることを願っている。

(34)

解 答

1

選択肢の訳

- 1 Unfortunately 「不幸なことに」 2 Moreover 「さらに」
3 Usually 「通常」 4 Therefore 「ゆえに」

解 説

空所の前ではキャッシーがプロになるのに有望な選手であることが説明され、空所の後では脚に怪我をしてその夢をあきらめなければならなかったとあることから、何らかの逆接的なつながりの表現が来るはずである。2、3、4 には逆接的な意味はない。

(35)

解 答

3

選択肢の訳

- 1 forgets 「忘れる」 2 worries 「心配している」
3 hopes 「願っている」 4 proves 「証明する」

解 説

空所の直前にキャッシーは教えることを楽しんでいるとあることと、直後の **that** 節の内容「将来、彼らの一人がプロの選手になること」から考えて 3 を選ぶ。

ポイント

「若い冒険家」というタイトルで、ヨットによる大西洋単独横断を 15 歳という最年少で達成したセバスチャン・クローバーのことが書かれている。ヨットの操縦指導者である父親の指導を幼い頃から受け、3 年間の訓練の後、セバスチャンは父親とのレースに挑む。

全 訳

若い冒険家

最近、セバスチャン・クローバーという名のイギリスの十代の少年がヨットによる大西洋単独横断の最年少者となった。たった 15 歳で、セバスチャンは 2002 年 12 月 19 日に西アフリカ近くのカナリー諸島を出発した。24 日後、様々な困難と冒険の後に、彼はカリブ海のアンティグア島に無事到着した。

もちろん、十代の子の誰でもが単独でそのような困難な航海を成し得たということはないだろう。実際、セバスチャンは幼い頃から熟達したヨット操作の指導者である父親と一緒にずっと航海をしている。彼と父親が大西洋横断のレースをしたらどうかと最初に母親が提案したのは、彼が 12 歳の時であった。3 年間の訓練の後に、セバスチャンはついにその準備を整え、彼らは誰が最初にアンティグアにたどり着けるかを決めようと決意したのである。

セバスチャンは航海中、多くの困難に直面した。おそらく最も怖かった瞬間は、彼の携帯電話が故障し、130 キロ以上離れたところにいる父親との接触を絶った時であろう。それだけでなく、一群の人食いクジラが彼のヨットの後を追いつめたのである。最初は怖かったが、数時間後に彼は何とか携帯電話を復旧させた。またそのクジラの 1 頭とも友達になり、それは航海中何度となく彼の船のところにやって来たのである。

結局、そのレースに勝ったのは父親であった。しかし、世界新記録を樹立したのはセバスチャンの方であった。セバスチャンは将来そのような航海をもっとしようと計画している。が、その前にまず、彼は学校の試験に向けて勉強するという別の挑戦に直面しなくてはならない。

(36)

解 答

1

選択肢の訳

1 alone 「単独で」

2 hard 「懸命に」

3 silently 「黙って」

4 carefully 「注意深く」

解 説

直前の (could have) made such a difficult journey 「そのような困難な航海をする」を修飾する副詞を選ぶ。第1段落の第1文から、セバスチャンの記録内容の重要なポイントに「単独で航海した (sail solo)」ことがあるとわかる。

(37)

解 答

2

選択肢の訳

1 afraid 「恐れて」

2 ready 「準備が整って」

3 familiar 「見覚えのある」

4 healthy 「健康的な」

解 説

前文までの内容から、「3年間の訓練の後に (after three years of training)」、「ついに (finally)」セバスチャンはどのような状態になったのかを考える。空所直後の「レースを決意した」という内容もヒントになる。

(38)

解 答

4

選択肢の訳

1 joins 「加わる」

2 hates 「嫌う」

3 leads 「導く」

4 plans 「計画する」

解 説

最後の段落には父親とのレースの結果、セバスチャンが世界記録を樹立したと彼の将来のことが書かれている。セバスチャンは世界記録を樹立し、さらにもっとそのようなレースを行いたいと計画しているのである。